

Git/GitHub/Gulp/Sass/Bootstrap 実習問題

「Sky Travel」のサイトを **Git/GitHub** でバージョン管理し、**Bootstrap** のフレームワークをベースにして、**Gulp** の環境上で BrowserSync のリアルタイムリロードと **Sass** のコンパイルを行う。環境が整ったら **SublimeText** と **Emmet** でサイト制作していく。



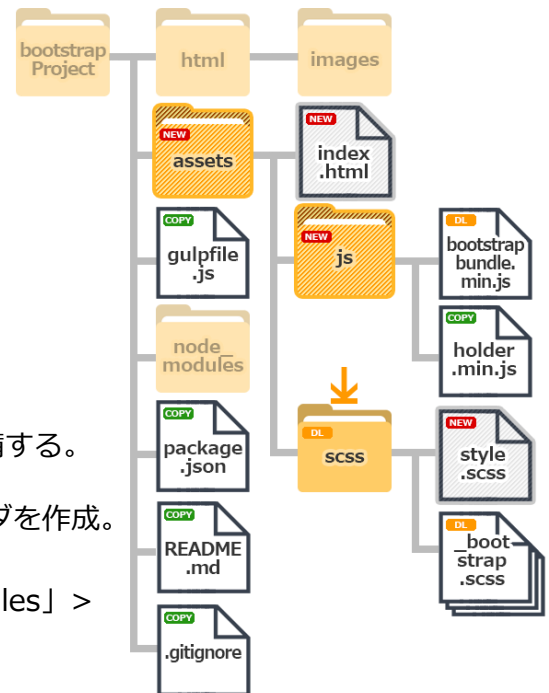
■作業の流れ

1. Gulp/Sass 関連のファイルとフォルダの**環境構築**
2. Github/Git の**リポジトリ連携**
3. Bootstrap と Sass で**サイト制作**

■ファイルとフォルダの環境構築

「bootstrapProject」フォルダ内に必要なデータを準備する。

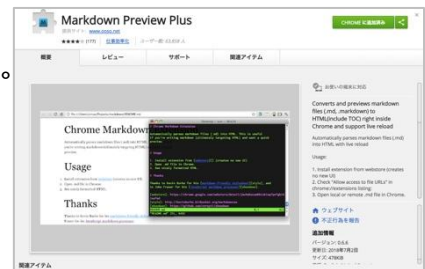
1. 新規で「**assets**」フォルダとその中に「**js**」フォルダを作成。
2. Bootstrap 公式ページの「Download」>「Source files」>「Download source」からデータをダウンロードし「**scss**」フォルダのみ「assets」フォルダ内に移動。
また「dist」>「js」>「**bootstrap.bundle.min.js**」を「js」フォルダ内に移動。
3. 「assets」フォルダの中に「**index.html**」また「scss」フォルダ内に「**style.scss**」を作成。
4. 「parts」フォルダから「**gulpfile.js**」「**package.json**」「**README.md**」「**.gitignore**」を「bootstrapProject」フォルダ直下、「**holder.min.js**」を「js」フォルダ内にコピーする。



■ リポジトリの連携

Git と Github の連携を行う。

1. 自分の Github アカウントからリモートリポジトリを作成する。
リポジトリ名は「**BootstrapProject**」※README.md は作成しない。
2. Markdown ファイルをプレビューで確認するために、
Chrome 機能拡張で「[Markdown Preview Plus](#)」を追加する。
リンクをクリックして追加ボタンを押せばインストール完了。
3. 「**README.md**」をブラウザで開き(Ctrl + Shift + c)、
「環境設定」項目の手順に従い、プロジェクトフォルダを
Github への**プッシュ**まで行う。



■ Bootstrap と Sass でサイト制作

1. HTML の基本構造を記述し以下のコードを追加する。※[]は emmet や snippets コマンド

追加項目	記述位置	emmet / snippets	内容 / 値
HTML	行頭	[! + tab]	
title 要素			SkyTravel
viewport	title 要素の下	[viewport + tab]	
オリジナル CSS	viewport の下	[link + tab]	css/style.css
Font Awesome	style.css の下	[fa + tab]	※span グループは削除
favicon	FontAwsome の下	[favicon + tab]	images/favicon.png
jQuery	</body>の上	[jq3 + tab]	
Bootstrap(js)	jQuery の下	[js + tab]	js/bootstrap.bundle.min.js
holder(js)	Bootstrap.js の下	[js + tab]	js/holder.min.js

2. style.css に以下のコードを追加する。

追加項目	記述位置	emmet / snippets	内容 / 値
文字コード	行頭	[@charset + tab]	utf-8
Googlefonts	文字コードの下		Raleway 400,700

bootstrap (scss)	GoogleFonts の下	[@import + tab]	bootstrap
-------------------------	----------------	-----------------	-----------


※bootstrap.scss/bootstrap-grid.scss/bootstrap-reboot.scss はパーシャル化「_」を付ける。

3. Git のアドコミット「HTML env」を行い Github にプッシュする。

4. ヘッダーの作成

assets/index.html

ヘッダーコードをコピー	Bootstrap 公式ページ上部メニューの「Examples」>「 Pricing 」を開き、画面の余白を右クリックし「ページのソースを表示」する。 21～123 行目をコピーし、自分の「index.html」の 12 行目< body >要素直下に貼り付ける。その際、コードを以下のように微調整する。
コピペしたコードの空白行	指示行数がズレないように全て空白行をツメる(3 箇所)
ロゴとナビを中央配置	12 行目「 d-flex～px-md-4 」までを カット (コピー削除)。 13～20 行目「h5/nav/a」を包んだ「 div.container 」を作成。 ※実際の記述は<div class="container">～</div>だが以降も省略。 その「container」と合わせて先ほどのカットしたクラスを追加。
ロゴを変更	h5 を「 h1 」に変更し以下のリンクとロゴ画像を追加 <h1 …></h1>
ナビゲーション名を変更	16 行目の各<a>要素の値を ヘルプ/サイトマップ/採用情報 に変更。 4 つ目削除。ボタンは「 お問い合わせ 」に変更しリンク先は「#recruit」

 スカイトラベル <small>SKY TRAVEL TOUR COMPANIES</small>	ヘルプ サイトマップ 採用情報 お問い合わせ
--	--

5. Github のリモートリポジトリに表示された「**README.md**」の「制作進行中」を確認。
手順に従い、Git のアドコミット「**add header**」を行い Github にプッシュする。

※今後、コードの修正をする際に適時、削除したときにできた空白行は詰めて、
インデントが正しく表示されるようにこまめに「整形」(Ctrl + Shift + h)を行う。

6. カルーセルの追加

assets/index.html

カルーセルコードをコピー	Bootstrap 公式ページ上部メニューの「Examples」>「 Carousel 」を開き、画面の余白を右クリックし「ページのソースを表示」する。 20～94 行目をコピー。 23 行目から</div>直下に貼り付け。																												
コピペしたコードの空白行	47 と 49 行目前後の空白行をツメる(2 箇所)																												
main 要素	148 行目<footer>要素の上に</main>終了タグを追加。																												
header 要素	23 行目<header>を 12 行目<body>開始タグ直下に移動。																												
nav 要素	24 行目<nav>の「 fixed-top 」を削除し固定バーを解除。 また「bg-dark」を「bg- primary 」に変更。																												
前回のヘッダー調整	13 行目「mb-3 bg-white…」の div 要素を終了タグと合わせて削除。																												
カルーセルの中央揃え	23～43 行目<nav>の直下に「 div.container 」を追加。																												
ナビ内の調整	24 行目「navbar-brand」の<div>要素をトルツメ。 35～37 行目の disable クラスの要素をトルツメ。 36～39 行目の検索<form>要素をトルツメ。																												
ナビ名の変更	30 行目の Home の span.sr-only 要素のみトルツメ。 32～34 行目の要素を 4 つ複製し、名前と href 属性値を変更。 <table><tr><th>行</th><th>元の内容</th><th>href</th><th>内容</th></tr><tr><td>30</td><td>Home</td><td>index.html</td><td>トップ</td></tr><tr><td>33</td><td>Link</td><td>#campain</td><td>キャンペーン</td></tr><tr><td>36</td><td>Link</td><td>#course</td><td>コース案内</td></tr><tr><td>39</td><td>Link</td><td>#staff</td><td>スタッフ</td></tr><tr><td>42</td><td>Link</td><td>#corporate</td><td>会社概要</td></tr><tr><td>45</td><td>Link</td><td>#recruit</td><td>リクルート</td></tr></table>	行	元の内容	href	内容	30	Home	index.html	トップ	33	Link	#campain	キャンペーン	36	Link	#course	コース案内	39	Link	#staff	スタッフ	42	Link	#corporate	会社概要	45	Link	#recruit	リクルート
行	元の内容	href	内容																										
30	Home	index.html	トップ																										
33	Link	#campain	キャンペーン																										
36	Link	#course	コース案内																										
39	Link	#staff	スタッフ																										
42	Link	#corporate	会社概要																										
45	Link	#recruit	リクルート																										
ナビの余白の調整	6 箇所全ての「nav-link」の後に「 px-5 」を追加する。(Ctrl + d) ナビを囲む要素の「mr-auto」を「 mx-auto 」に変更。																												

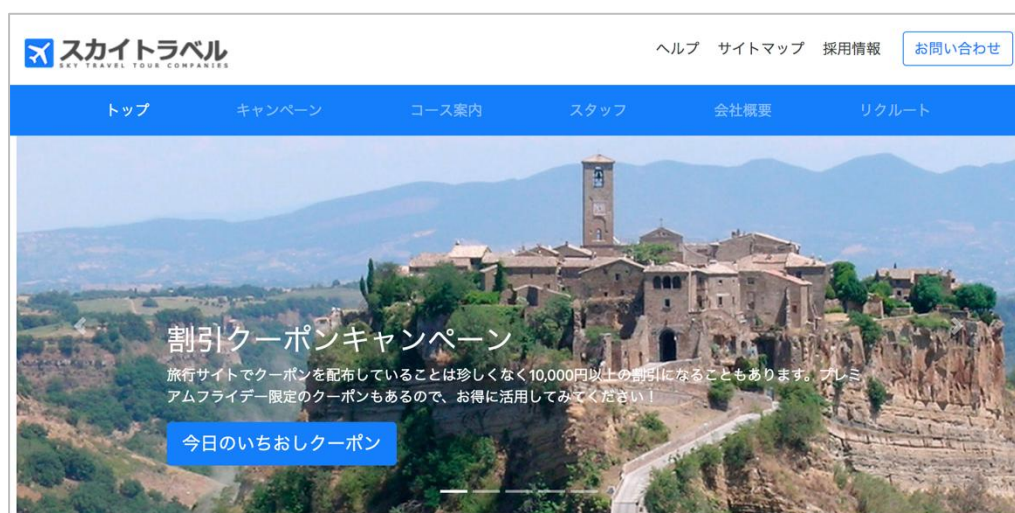


7. Git のアドコミット「**add nav**」を行い Github にプッシュする。

8. カルーセルの作成

assets/index.html

img 要素	61 行目 要素の src 属性値「data:image…」を削除し「 slide01~03.jpg 」を読みませる。また slide02 と 03 のブロックを複製し、「 slide04~05 」までカルーセルの表示画像を追加する。 ※alt 属性値も「 Fourth slide 」「 Fifth slide 」に変更する。
表示範囲を中央寄せ	53 行目 id「myCarousel」の div 要素にクラス「 container 」を追加。
タイトル位置を変更	5 つ目の画像だけ文字を上之余白に移動したいので、 103 行目「carousel-caption」の要素に「 style="top:50px" 」を追加。
カルーセルのナビの調整	下の画像を切り替えるナビゲーションバーが3つしか表示されていないので、 57 行目を2つ複製して番号を「 3 」と「 4 」に変更する。
タイトル文言の変更	66 行目から<h1><p><a>の各ブロックの英字文言を「assets」>「 text.html 」から「 Carousel 」の日本語のブロックと差し替え。



9. Git のアドコミット「**add carousel**」を行い Github にプッシュする。

10. キャンペーンの作成

assets/index.html

タイトルの編集	122~125 行目「pricing-header」クラスの<div>要素 4 行分を 126 行目 div.container の中に含める。また container の<div>要素を<section>に変更し「 .my-5 #campaign 」を追加する。
---------	---

	174 行目の</main>要素の直前の行に</section>を追加。 124 行目の<h1>を「<h2>」に変更。
footer ラインのみ拡大	176 行目<footer>要素の直下に「 div.container 」の開始タグを記述。 214 行目の</div>の終了タグを</footer>の 上 に移動。
背景色を追加	122 行目<section>要素の上に「 div.bg-light 」の開始タグを追加。 176 行目</div>終了タグを追加。
キャンペーン内容の変更	「assets」>「 text.html 」から「 Campaign 」のブロックに差し替え。

※コピーする行数や貼り付ける階層を間違え表示が崩れてしまった場合は、「**git log**」で過去のコミット履歴が表示されるので(**q** で表示解除)、戻りたい CommitID をコピーし(最初の 7 桁でも良い)「**git reset -h CommitID**」(ショートカットは **gz ID**)とすると強制的にそのコミット段階まで戻り、そこまで作業していた間違ったコードは削除される。

Campaign

夏旅応援特集お得なキャンペーンクーポン配布中!
それぞれのコースはオリジナルをご用意している期間限定割引クーポンです。

宿泊割引

3.5 万円



利用金額：150,000円以上

対象コース：北中米地域

予約対象期間：20XX/05/01～

対象人数：5人

※プレミアム会員限定

詳細はこちら

全体割引

9.6 万円



利用金額：300,000円以上

対象コース：ヨーロッパ地域

予約対象期間：20XX/09/01～

対象人数：3人

※プレミアム会員限定

詳細はこちら

チケット割引

2.4 万円



利用金額：100,000円以上

対象コース：アジア地域

予約対象期間：20XX/06/01～

対象人数：8人

※一般会員およびビジター含む

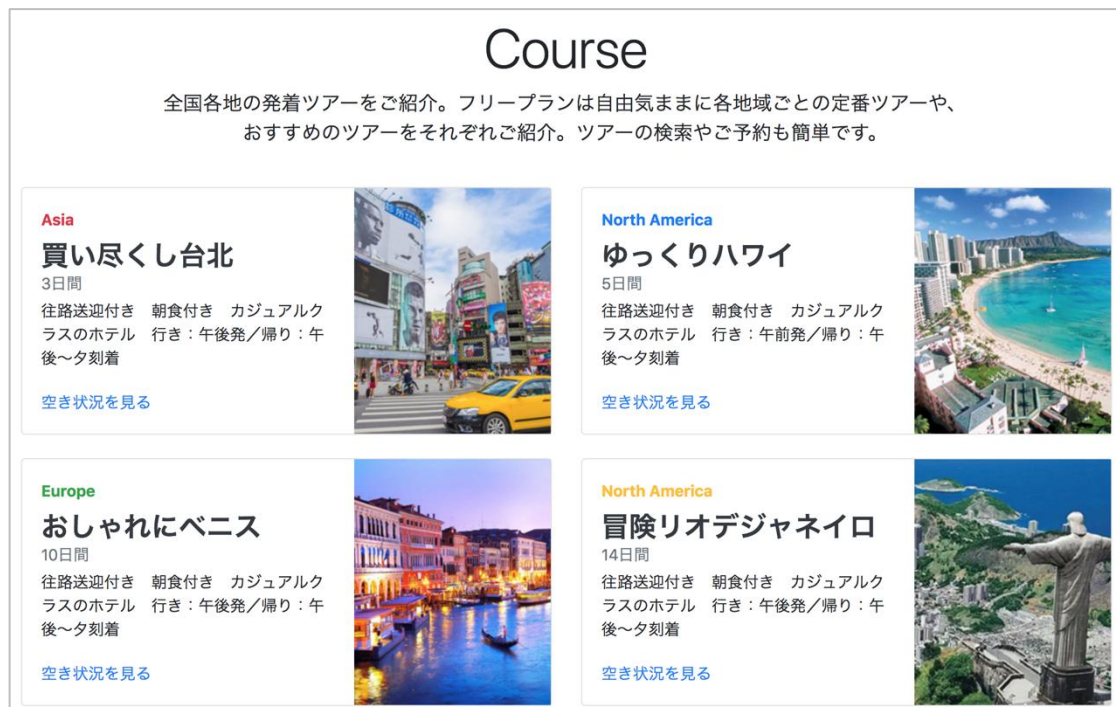
詳細はこちら

11. Git のアドコミット「**add campaign**」を行い Github にプッシュする。

12. コースの作成

assets/index.html

コンテンツの複製	123～127 行目<section>要素と見出しブロック 5 行分をコピーし、 183 行目 </main> の直前の行に貼り付ける。その下に</section> で閉じる。また<section>要素の id を「 course 」に変更。
コースコードをコピー	Bootstrap 公式ページ上部メニューの「Examples」>「 Blog 」を開き、画面の余白を右クリックし「ページのソースを表示」する。 65～94 行目をコピーし(95 行目の</div>はコピーしない)、上記コンテンツの見出しブロック直下 188 行目に貼り付ける。
コース内容の変更	「assets」>「 text.html 」から「 course 」のブロックに差し替え。



13. Git のアドコミット「**add course**」を行い Github にプッシュする。

14. スタッフの作成

assets/index.html

コンテンツの複製	122～127 行目クラス「bg-light」の div 要素と見出しブロック 6 行分をコピーし、 247 行目 </main> の直前に貼り付ける。その下に
----------	--

	</section></div>を追加。また「bg-light」の div 要素にクラス「py-3」を追加し、<section>要素の id を「staff」に変更。
スタッフコードをコピー	Bootstrap 公式ページ上部メニューの「Examples」>「Carousel」を開き、画面の余白を右クリックし「ページのソースを表示」する。 104~123 行目をコピーし、上記コンテンツの見出しブロック直下 252 行目から貼り付ける。
コメントを削除	コードを統一するため col-lg-4 と row のコメントを削除(4箇所)
中央揃え	252 行目の div.row に「text-center」を追加。
スタッフ内容の変更	「assets」>「text.html」から「Staff」のブロックに差し替え。

Staff

各地域に精通したツアーコンダクターはご参加のお客様から高い評価をいただいております。
お客様のご旅行がより思い出深くなるよう、旅のサポートをさせていただきます。



相川 亜希

常に明るく元気に！主役はお客様！どんなに悪天候でもストライキなどのトラブルに遭遇しても全てポジティブに考え、最終的に「笑顔」でお帰り頂ける様に影に影に日向に動き回ります！

添乗歴約	19年
渡航国数	105カ国
総合旅行業務取り扱い主任者	
添乗員能力資格1級	
JATA旅程管理研修講師認定	
社内サブ添乗業務研修講師	

[添乗ツアーはこちら »](#)



大塚 千秋

常に冷静に落ち着いてがモットーです。たとえ忙しい行程のツアーでも、なるべくお客様にご旅行中にゆったりとした気分を味わって頂けるように努力をしております。

添乗歴約	21年
渡航国数	40カ国
添乗員能力資格1級	
JATA旅程管理研修講師認定	
ツアーコン奨励賞受賞	
英語/ロシア語/ポルトガル語	

[添乗ツアーはこちら »](#)



大友 康隆

初心を忘れず、楽しい旅を演出する。私には何度も訪れている場所・国でも、お客様にとっては最初で最後かもしれません。お客様の人生の彩りになるように心がけております。

添乗歴約	19年
渡航国数	45カ国
総合旅行業務取り扱い主任者	
デスティネーションスペシャリスト	
ドイツ認定	
英語/スペイン語/中国語	

[添乗ツアーはこちら »](#)

15. Git のアドコミット「**add staff**」を行い Github にプッシュする。

16. 会社概要の作成

assets/index.html

コンテンツの複製	123～127 行目<section>要素と見出しブロック 5 行分をコピーし、 299 行目</main>の直前に貼り付ける。その下に</section>を追加。また<section>の id を「 corporate 」に変更。
テーブルコードをコピー	Bootstrap 公式 ページ 上部メニューの「Documentation」>「 Content 」>「 Tables 」>「 Striped row 」までスクロールし、コードを確認する。scope は関係ないので table の開始タグだけコピー。上記コンテンツの見出しブロック直下 304 行目に貼り付ける。
会社概要内容の変更	「assets」>「 text.html 」から「 Corporate 」のブロックに差替え。
地図の追加	329 行目</section>の下に「東京都新宿区百人町 2 丁目 4-8」の住所から GoogleMap のコピーコードを挿入し、ブラウザ幅目一杯に配置。幅:「 100% 」高さ:「 400 」倍率:「 5 」(4f の 13.1)に変更

Corporate

旅の楽しさ、美しさ、心地よさをお伝えし、高級感、信頼感、親しみやすさのあるご対応をします。
常に自身の成長とおお客様の満足するサービスを心掛けていきます。

社名	スカイトラベル株式会社
設立	20XX年1月1日
資本金	1億2000万円（2010年12月31日）
従業員数	56名
主要取引先銀行	三井住友銀行 池袋支店 三菱東京UFJ銀行 西池袋支店 みずほ銀行 池袋支店

17. Git のアドコミット「**add corporate**」を行い Github にプッシュする。

18. リクルートの作成

assets/index.html

コンテンツの複製	122～127 行目クラス「bg-light」の div 要素と見出しブロック 6 行分をコピーし、 331 行目 </main> の直前に貼り付ける。その下に </section></div>を追加。また「bg-light」の div 要素にクラス「py-3」を追加し、<section>要素の id を「 recruit 」に変更。
フォームコードをコピー	Bootstrap 公式ページ上部メニューの「Examples」>「 Checkout 」を開き、画面の余白を右クリックし「ページのソースを表示」する。 80～117 行目をコピーし見出しブロック直下 337 行目に貼り付け、さらに 221～223 行目の送信ボタンをコピーしその下に貼り付け。
コピペしたコードの空白行	指示行数がズレないように全て空白行をツメる(2 箇所)
リクルート内容の変更	「assets」>「 text.html 」から「 Recruit 」のブロックに差し替え。

Recruit

添乗員に必要な旅程管理主任者資格を取得する為の研修を常時行っております。
未経験でも充実した研修と万全のフォロー体制がありますのでご安心下さい。

☒ スタッフ募集の件で ☐ お問い合わせ ☐ その他

氏

山田

姓

名

太郎

メール

you@example.com

送信

19. Git のアドコミット「**add recruit**」を行い Github にプッシュする。

20. フッターの編集

assets/index.html

リクルート内容の変更	「assets」>「 text.html 」から「 Footer 」のブロックに差し替え。
------------	---

     <small>© 20XX SKY TRAVEL co.,Ltd.</small>	サービス	インフォメーション	メディア
	格安航空券	サイトマップ	プレス
	コース案内	サイト利用について	テレビCM情報
	提携ホテル	よくある質問	広告/参画
	Wi-Fiレンタル	不具合・お問合せ	プライバシーポリシー
	オプション		
	都市情報		

21. Git のアドコミット「**add footer**」を行い Github にプッシュする。

22. トップに戻るボタンの作成

assets/index.html

ボタンコードをコピー	Bootstrap 公式ページ上部メニューの「 Documentation 」 > 「 Components 」 > 「 Badge 」を開き、少し下がった所に「 Notification[4] 」のボタンを確認する。コードをコピーして</body>の上に貼り付け。
戻るボタン内容の変更	「assets」 > 「 text.html 」から「 BackBtn 」のブロックに差し替え。

assets/scss/style.scss

スタイルを変更	「assets」 > 「 scss 」 > 「 style.scss 」にコードを追加。
---------	--

23. Git のアドコミット「**add backbtn**」を行い Github にプッシュする。

24. その他

assets/scss/style.scss

メインカラーの変更	「assets」 > 「scss」フォルダ内の「 _variables.scss 」の 73 行目にある「\$ primary」の「\$blue」を「 \$cyan 」に変更してサイト全体を確認してみる。 ※コーポレートカラーと異なるので元の\$blueに戻す。
フォントの変更	「style.scss」に h2.display-4 に以下を追加。 font-family: 'Raleway'; font-weight: bold; color: \$primary;

■ 作業時間目安

環境構築からリポジトリの初回プッシュまで	20 分
HTML の基本構造からヘッダー作成まで	30 分
ナビ作成	15 分
キャンペーン作成	25 分
コース案内作成	10 分
スタッフ作成	10 分
会社概要作成	10 分
リクルート作成	10 分
フッター作成	5 分
戻るボタン作成	5 分
その他	10 分
合計	150 分

※繰り返しチャレンジすることで、修正箇所や
コピーしたコードの意味を理解できるようにしていく。